

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	アプリコ双葉教室		
○保護者評価実施期間	令和8年1月29日		～ 令和8年2月11日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	36	(回答者数) 20
○従業者評価実施期間	令和8年1月29日		～ 令和8年2月11日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年2月17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・日頃から保護者に児童の過ごしの様子・状況を詳しく伝える事ができ、保護者からの相談・情報共有もこまめに行っている。	・電話やLINE、送迎時、連絡帳等を活用し日々の様子や出来事を伝えあいながら共通理解が進むよう努めている。	・児童引き渡し時に保護者へ簡潔かつ具体的に過ごしの様子をお伝えできるよう努める。
2	・運動プログラムやイベント・毎日のスケジュールを計画的に行っている為習慣化されている。	・スモールステップから始めている。 ・具体的な目標と必要な行動をわかりやすく掲示。 ・評価表や写真など記録して自分の頑張りを見える化している。 ・仲間と共有、共感できる体験を取り入れている。	・継続力や失敗しても良いと考えられる力を伸ばしながら、失敗を糧に挑戦を続けることができる力を育てていく。
3	・児童が安心して楽しく過ごせる居場所である。	・児童の意見を尊重し楽しみながら療育を受けられるよう取り組んでいる。	・児童や保護者の意見を取り入れ療育が行えるよう、職員のスキルアップの為の研修や会議を行う。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・個室が無い(活動室・相談室兼学習室・職員室と上部が一体化したパーティションで仕切られている)	・個室が無く、パーティションでの仕切りとなる為、クールダウンや静かに過ごしたい時に周囲の音が気になる事が多い。 ・落ち着ける場所がない。	・イヤマフの用意(教室・送迎車共に設置) ・職員と一緒に廊下や外を散歩する等クールダウン方法を提案していく。 ・防音のパーティションの設置やカーテンをつけるなど防音対策に努める。 ・パーティションではない方法の検討。
2	・職員によって伝えずらさや、発達特性への捉え方・対応方法に差がある。	・新規の職員や経験の浅い職員に対し指導・教育が十分に行えていない。 ・スキルや学ぶ意識の不足。	・専門的支援や療育の為の職員教育・指導。 ・共有・報告・連絡・相談を徹底し、職員によって差のない支援を行っていきけるよう努める。
3	・運動療育や集団活動時のスペースが狭い ・ワンルームの環境の為、異なる遊びを行う際にトラブルになる可能性がある。	・個人活動には十分なスペースがあるが、集団活動を行う際は安全面を考慮する必要がある。 ・異なる遊びがお互いに干渉することがある。	・活動室を広く使う為、可動式机を設置。 ・2グループに分けて順番に活動。 ・ロープ、ゴム紐でそれぞれの遊びのスペースを決める。

公表

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日			利用児 童数		回収数	
アプリコ双葉教室		2026年3月9日			41名		20枚	
	チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	0	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全体が見渡せるようになっている</li> <li>・ワンルールの環境のため、それぞれ異なる遊びをしている場面では、子ども同士のトラブルにつながらないか心配に感じることがあります。</li> <li>・整理整頓がきちんとされているのいいと思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遊び毎、ロープやゴム紐で場所を決め、それぞれの遊びのスペースを確保しています。</li> </ul>		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配置数が少ない時には申告があるから</li> <li>・新しい方も熱心に接していただき報告してくれる。</li> <li>・職員の人数が足りなさそうで、そんな中でも頑張っており対応頂いてますので、こちらはなんの不満もありませんが、職員の方がとても大変そうに思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者1名</li> <li>・児童発達支援管理責任者1名</li> <li>・保育士又は児童指導員5名 (児童2～3名に対し職員1名で配置しています)</li> <li>職員は体調不良等の際は児童の受け入れ人数を減らすもしくは他事業所からのヘルプにて対応しています。いつもご協力ありがとうございます。</li> </ul>		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15	0	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体障がしやすい空間があるし宿題をできるスペースがある。</li> <li>・広さは十分あり、部屋の中は使用目的などに応じて区切ったり工夫されていますが、3階なのでバリアフリーの面はどうしようもないと思います。</li> <li>・絵カードやホワイトボードを使って、活動内容や見通しを分かりやすく示して下さっており、発達特性のある子どもに配慮された環境だと感じています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3階の為バリアフリーへの配慮はできていません。教室までの階段は手すり、滑り止め等で工夫しています。</li> <li>・わかりやすい掲示を心掛けています。</li> </ul>		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	0	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静かに過ごす部屋としてパーテーションで空間を区切り学習室として使用するなど工夫しておりますが、音に様子が気になってしまい、パニックや痙攣が起きた際に気持ちを落ち着かせるのが難しいのではと感じることがあります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・静かに過ごす部屋としてパーテーションで空間を区切り学習室として使用するなど工夫しておりますが、音に様子が気になってしまい、パニックや痙攣が起きた際に気持ちを落ち着かせるのが難しいのではと感じることがあります。</li> <li>・パーテーションではなく別の方法で個室を作る方法を検討中です。</li> </ul>		
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	0	4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生によっては子どもと同じ土俵に立ち、感情的になっていると感じることがある</li> <li>・スタッフ同士の情報共有や前向きなアドバイスがもらえ参考になり心強い。</li> <li>・日々の支援には感謝していますが、先生によって発達特性への捉え方や対応方法に差を感じることがあります。</li> <li>・子どもがより安心して過ごせるよう、支援方針や対応について共通認識を持っていただけたらありがたいです。</li> <li>・人によって差があるようにも思う</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全職員が児童の特性を理解し、専門性のある支援を提供していく為に情報共有と職員教育を併せて行っています。</li> </ul>		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	20	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長く通っていくうちにできる運動がふえて本人も自信になっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日々アプリコを利用して頂く中で「できない」→「できた！」に繋げていけるようにこれからも丁寧な支援を行っていきます。</li> </ul>		
	7 子どものことを十分に理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丁寧な聞き取りが行われているため</li> <li>・熱心できめ細やかな支援をしていただき親子で助けられている。</li> <li>・その時々で一番の困りごとにしっかり向き合っている、多方面からの支援や計画を考えていただいていると感じています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見学、体験、アセスメントを行い、児童と保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しています。今後も丁寧なモニタリング・相談を心掛けていきます。</li> </ul>		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	0	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バランスよくされていると思います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も支援に必要な項目を踏まえた上で適切かつ具体的な支援内容を設定していきます。</li> </ul>		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・根気よく見守ってくださる事で良い効果になっています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も丁寧な支援を心掛けていきます。</li> </ul>		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月多岐に渡るプログラムが組まれています。</li> <li>・運動プログラムや、休日の事業所での活動内容に工夫が感じられ、子どもが「今日は何をやるのか」を楽しみにしている様子があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も療育の効果、楽しさ、社会性、危険性を考慮し工夫していきます。</li> </ul>		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	4	6	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>・他のアプリコ教室との関わりがたまにあるため</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・要望の多さや必要に応じ検討させていただきます。</li> </ul>		
12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	19	0	1	なし				

保護者への説明等	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	18	1	1	・毎回ちゃんとなされています。	・モニタリング後に個別支援計画さんを作成し教室内会議を行った上で説明をさせて頂いております。 面談できない場合はお渡しして確認して頂いております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	7	7	なし	
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	19	0	1	・日々の細かな変化を見逃さず教えてください。 ・送迎時に、その日の様子を紙に詳しく書いて伝えていただけることがとてもありがたいです。 家庭での関わりにも活かしやすく、安心につながっています。 ・人によって伝えにくさがある	・今後も電話やLINE、送迎時、連絡帳を使い日々の様子や出来事を伝えあいながら共通理解が進むように努めていきます。 ・保護者様との接し方についても職員教育を進めています。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	3	1	・目から鱗の声かけなど参考になります。	
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	0	3	・問題行動も傷つかないよう伝えてくださり対応策と一緒に考えてくれたり励まされます。	
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	6	10	なし	・要望の多さや必要に応じて検討しますが、年に2度程度開催できるよう準備しています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1	2	・保護者からの要望にも柔軟に、前向きに対応していただいております、とてもありがたく感じています。	・今後も必要に応じて迅速かつ適切に対応するように努めていきます。 ・相談、苦情の窓口は契約書に記載し周知。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	18	1	1	・送迎時に個々の連絡帳に記載されている内容の読み上げは不要。 引き渡し時の時間短縮になると思う。 記載された内容の背景や追加情報等がある場合には、その場で伝えてもらえるとありがたい。	・要点を押さえ、簡潔かつ具体的に過ごしの様子をお伝えできるよう努めていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	14	0	6	季節の行事や長期休み中の様子について、他の教室と比べるとブログでの発信が少ないように感じることがあります。 子どもたちの様子がもう少し分かると、保護者として安心できると感じています。	・定期的な更新(週1~2回)をしていけるように努めていきます(ブログ)。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	2	なし		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15	0	5	なし	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16	0	4	なし	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17	0	3	なし	
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	0	4	・事故や怪我等が一度もないのでわかりません	・事故やケガ、トラブルが発生した際には保護者の方に連絡と状況説明に努めています。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	19	0	1	・活き活きとした表情で楽しみに参加しています。 ・特定の関わり方に対して、子どもが「口うるさく感じる」と受け取ってしまい、安心して過ごせているか心配になることがあります。 子どもの特性に合った声かけを工夫していただけるとありがたいです。	・児童が安心して通所できるよう職員教育や環境の整備・対策に努めていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	0	2	・長期イベントの内容を楽しみにしています。 ・子どもの特性を理解し、関わり方が上手な先生や、年上のお友達と遊ぶことを楽しみにして通っている様子があります。 そのような関わりが、通所のモチベーションにつながっていると感じています。	・今後も運動プログラムやイベント等活動に楽しんで取り組めるよう工夫していきます。

	29 事業所の支援に満足していますか。	19	0	1	<p>・いつもありがとうございます。親子でホッとできる場です。</p> <p>・送迎の車の中や課題に取り組む時など詳しく話していただけるので子ども様子がとてもわかりやすいです。</p> <p>いつもありがとうございます。</p> <p>・休日・祝日や長期休み期間にも対応していただけることに関しては日頃から感謝しています。</p> <p>家庭の事情に合わせて利用できる点が、非常にありがたいです。</p>	<p>・今後も質の高い丁寧な支援を心掛けていきます。</p>
--	---------------------	----	---	---	--	--------------------------------

公表

## 事業所における自己評価結果

事業所名		アプリコ双葉教室		公表日		2026年 3月 9日	
	チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	2	3	2	・学習室をパーテーションで区切る工夫をしているが、完全に別室になるようにする必要があると思う。	・クールダウン出来る部屋の確保 ・クールダウンする個室がなく、パーテーションで仕切られた職員室や外に飛び出す危険性もある廊下がクールダウンの場所になっている。 ・クールダウンできる場所があればいいが施設の構造上難しい ・棚敷を起こした際にクールダウンができる部屋がない ・広さとしては定員数10名までなら適切であるといえる。個室が疑似的なもの(パーテーションで空間を区切ったもの)しかない為、落ち着いて過ごすのは難しい場面もある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	2	3	2	・職員の体調不良とかの状況によって、外に出ないで、室内で過ごす工夫がある。 ・教室の正社員の方が色々と融通を効かせて回してくれていると思います。しかし、人の不足感は否めないと思います。	・職員不足 /最低基準は満たしつつなんとか教室運営が回る状況ではあるが、急な職員欠席等に対応できるほどの余裕はなく、業務分担の偏りも大きい。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	1	・3階のビルで階段なので、バリアフリーではないが、環境は整備している。 ・運動空間の区切りとしてマットにテープを貼っているのはいいと思います。	・クールダウンできる個室がない。 ・一日のスケジュールが古くなっているせいか少し見づらく感じます。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	1	・エアコン掃除を月1回やっており、子供達がおやつを食べた後の場所の掃除も丁寧にやっている ・掃除は毎日しっかりとされています。エアコン、ファンヒーター、加湿器等も定期的に清掃されています。 ・こまめに掃除を行っている ・職員室を利用している	・シェードカーテン等劣化している物、壊れている物もあるので買い替える必要あり。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	4	2	1		・先にも書いたが、別空間としての部屋は無いので設置する必要があると思います。 ・パーテーションで疑似的に個別の部屋・場所を用意しているため用途に合わせて児童が使用できるようになってはいるが、環境として整っているとは言えない。
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	5	1	1	・前日の振り返りを職員毎に紙に書いています。記憶が新鮮では無いので少し時間がかかりますときもあります。	・パート職員は短時間勤務なので、業務上参加が難しい。資料のみ確認 ・その日のうちに振り返りの時間を取ればベストだと思います。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	1		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	0	0	・日々の30分間の連絡会や月1の定期ミーティングで共有している。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	4	2	1		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	1	1	・事業所全体研修は既定の回数行っている	・個人として資質向上につながる研修(外部研修)に参加する機会というのは少ないように思える。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	0		・職員不足の為、個別支援作成業務に専念する事ができず未更新となることがあった。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7	0	0		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7	0	0		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	1	・職員毎に認識の差はあるものの、共有した計画を元に統一した支援が行えている。	

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	2		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	0	0		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	1	・ある程度固定化していても利用者が楽しんで過ごすことが出来ればいいんじゃないでしょうか？	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	7	0	0		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	0	0	・日々の連絡会（30分間）	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	1	2	・必要事項は共有しているが、振り返りの時間を設けておらず、次の日に行っている。 ・オフィシャルな場での振り返り、共有は無いですが、職員間で今日の様子を話すことはあります。 ・支援終了後の打ち合わせはしていないが気付いた事はその場で伝えてもらっている。全体としては次営業日の連絡会で振り返りを行っている。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7	0	0	・工夫…前日の支援の気づきを書いて、振り返りをしている	
	23	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	2	0		・職員不足で支援計画の更新と見直しが遅れることが多く、遅れている。 ・人手不足で業務に専念できない時に支援計画の見直しも遅れてしまうことがあった。
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	6	0	1		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	0	0	・工夫…児童が自分でどうするか考えて決めることが出来る声かけのやり方を学んでいる		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7	0	0		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7	0	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	0	0		・下校時刻の変更等、学校毎の対応が異なる場合があったときに、いちいち確認をとっているのが大変そうだな、と感じました。 ・学校の情報をアプリコだけではなく、他の通所施設と一括共有できる仕組みがあれば良いなと思いました。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	5	0	2	・保護者と相談事業所からの情報を共有している。 ・保護者様からの情報が多い為必要に応じて直接共有する。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	1	1	・保護者と相談事業所に情報を共有している為、直接は関わりがない ・相談支援員に共有する事が多い。必要に応じて福祉サービス事業所等と直接やりとりを行う。	
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	0	1		
32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5	2			

保護者への説明等	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	4	1	2		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7	0	0		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2	1	4		・個別には保護者への支援はあるが、研修などはおこなっていない。 ・必要に応じて対応
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7	0	0		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7	0	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7	0	0		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	2	3	・家族参加できる交流会を年1回行っている	・個々の家庭の希望による為強制で行うものではない ・必要に応じて。保護者側が求めている場合もある。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7	0	0		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	0	・ブログにて日々の様子をお伝えしている。	
非常時等の対応	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7	0	0		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7	0	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	4	3		・個々の家庭の希望による為強制で行うものではない ・必要に応じて対応
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	1		
	47	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	1		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	1		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	0	0		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1	0	・来年度から訓練を実施。(計画は作成済み)	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1	1		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	7	0	0		
53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	7	0	0	・月1で定期ミーティングを開催している。		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	7	0	0			